

泉地域包括支援センター

リンデンバウム便り

発行：泉地域包括支援センター

リンデンバウム

〒010-0817

秋田市泉菅野二丁目17番11号

TEL 896-5960 FAX 864-3006

E-mail: izumi-houkatsu@pure.ocn.ne.jp



佐々木保健師から

地域の社会資源のご紹介 「看護小規模多機能型住宅介護」

看護小規模多機能型住宅介護、ご存知ですか？看護小規模多機能型住宅介護（看多機）とは、看護と介護を一体的に提供するサービスです。「訪問看護」と「小規模多機能型住宅介護」を組み合わせたサービスで、退院後の在宅生活の移行や、看取り期の支援、家族に対するレスパイト等への対応等、利用者や家族の状態やニーズに応じ、医療行為も含めた多様なサービスを24時間365日提供します。医療依存度が高くても、住み慣れた場所で在宅療養を望む方の思いにこたえるため、2012年に創設されました。

泉・保戸野地区には、2か所の事業所があり、地域の社会資源として活用していただきたくご紹介します。要介護1以上の認定をお持ちの方が利用できます。

- ・虹の街看護小規模多機能いずみ（泉中央5丁目31-8、838-6527）
- ・看護小規模多機能型住宅介護リンデンバウム（泉菅野2丁目17-11、896-5885）

虹の街看護小規模多機能いずみ所長佐藤さんより「看護小規模多機能は24時間の利用者さんの姿の把握することができ、なじみの関係性を保つことが出来るのがメリットです」「看護小規模多機能というサービスについて浸透していないと感じ、医療機関・ショートステイやデイサービスとの連携を図りながら、今後は地域活動にも力を入れたい」とお話しいただきました。看護小規模多機能型住宅介護リンデンバウム管理者小松さんは「聞きなれないサービスだと思いますが「通い」「泊り」「訪問介護・看護」の4つのサービスを一つの事業所から提供することができる素晴らしいサービスだと思います。住み慣れた自宅・地域での生活が続けられるよう是非ご活用いただきたいです」と言っています。看護小規模多機能住宅介護リンデンバウムでは、認知症カフェ「看多機リンデンバウム」を毎月第4月曜日14時～15時に開催しています。こちらに参加することで、看護小規模多機能型事業所の日常が垣間見えると思います。



看護小規模型住宅介護リンデンバウム



金野主任介護支援専門員
から

業務継続計画（BCP）の訓練を行い

泉・保戸野地域 高齢者支援ネット&ケアマネカフェ「かだるベカフェ」を開催しました。

昨今の豪雨災害時など想定し、泉地区、保戸野地区、旭川泉地区のハザードマップや避難所の確認、水嚢袋の作り方などを学びました。左の写真は簡易トイレの説明を受けているところです。泉地区コミュニティセンターの見学もさせていただきました。

研修や訓練を積むことで、災害があっても業務を止めず、支援を必要としている方々に、支援の手が届けられるように取り組みたいと思います。



見学中です！



泉社会福祉士から

地域の金融機関・スーパーマーケット ドラッグストアへご挨拶



7月～8月にかけて、泉・保戸野地区の銀行や郵便局、スーパーマーケットやドラッグストア等におじゃまして、ご挨拶させていただき、泉地域包括支援センターの紹介をさせていただきました。

これまでも、金融機関から相談をいただくことがありましたが、今回改めて各機関にお伺いすると「毎日のように認知症が疑われる方が来る」「困っていたけど、どうして良いか分からなかった」といったお声が多く聞かれました。また、スーパーでも心配なお客さんが来店することがあり、気になっていたとのお話がありました。

何度も通帳やキャッシュカードを失くして再発行を繰り返している方や、来店される度にコミュニケーションがうまく図れず心配な方がいる場合、当センターにご相談いただければ対応させていただきます。ぜひご活用ください。



（編集後記）

先日、研修受講をしてきました。今回は集合研修でしたが、講師の先生の雰囲気や受講する人たちのグループワークなど、オンラインではわからない楽しさがあったなと思います。

講師の先生が関東からいらしていたのですが、「秋田がこんなに涼しいとは思いませんでした。」の言葉に、秋田も十分暑いと思っていました私は衝撃を受けました(笑)。まだ、残暑は続くと思います。体を大切にしましょう。(金野)